

様式 1（介護ロボット等モニター調査事業 資金交付申請書）

平成 28年 12月 1日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

（申請者）

〒631-0801

住所：奈良市左京6丁目6番地2

事業者名：大和ハウス工業株式会社 総合技術研究所

担当者所属：フロンティア技術研究室

担当者名：渡壁 登

電話番号：0742-70-2148

電子メールアドレス：m255535@daiwahouse.jp

介護ロボット等モニター調査事業 資金交付申請書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援事業の一環として行う「介護ロボット等モニター調査事業」について、下記の書類を添付して申請します。

記

1. 介護ロボット等モニター調査計画書（別紙）

2. 会社概要（任意様式）

（本書類の取り扱い等について）

- ご提出いただく「モニター調査計画書（別紙）」は、介護施設等とのマッチングのために公開いたします。公開可能な範囲において、できる限り記載してください。
- 「モニター調査計画書（別紙）」は、介護施設等とのマッチングに際して、インターネット等を通じて登録協力施設等へ情報提供します。
- 依頼する案件について、モニター調査に協力いただける介護施設又は団体等が現れない場合には、実施できない場合もあることを予めご承知置きください。

(別紙)

平成 28年 12月 1日

介護ロボット等モニター調査計画書

1. 申請者の概要

事業者名	大和ハウス工業株式会社 総合技術研究所	
担当者名	渡壁 登	
担当者連絡先	住所	〒631-0801 奈良市左京6丁目6番地2
	電話	0742-70-2148
	電子メールアドレス	m255535@daiwahouse.jp
主たる業務	建設業	
主要な製品	戸建住宅、集合住宅、商業施設他	
希望する施設等の種類・職種等	介護老人福祉施設、介護老人保健施設等	
希望するエリア	近畿及び東京都周辺	
その他		

2. 申請機器の概要

機器の名称(仮称)	(仮) 移乗支援ロボット
機器の概要 (写真添付)	1. 主な対象者 端座位は可能で、歩行が困難な方。身長150～180cm、体重100kg以下 2. 目的 要介護者の移乗と移動を一人の介護者でできる。 3. 写真 別途添付参照 4. 使用方法 座った状態から本機におんぶをするような形から電動で重心を移動させ腰を浮かす。その状態で少し移動させ機器に装備されているシートを起こし、着座できるよう元の姿勢に戻し移動する。

現在の開発状況と課題	機器に関するリスクアセスメント（安全性の評価と確保対策） ・ 現在、日本自動車研究所にてリスクアセスメントのアドバイスを受けながら評価検証中です。その後同施設にて安全性検証試験として機械試験及びEMC試験の実施予定です。 現在の開発に関する課題 ・ 全体スケジュールの調整 ・ 製造コスト ・ 施設での受容度
------------	---

3. モニター調査の内容（お願いしたい内容をできるだけ具体的に記載してください。）

・ 今回のテーマ概要は、介助者が抱き抱えずに移乗ができ、そのまま移動することができる「移乗と移動の機能を一体にしたコンパクトな移乗支援ロボット」の開発です。

・ 目的は要介護者の移乗と移動を一人の介護者ででき、介護者の身体的負担（腰への負担等）もなく、安全に移動できることを考えています。

・ 以上を踏まえてモニター調査の内容ですが

片麻痺で端座位が可能な方（要介護3程度）を対象として、ベッドからトイレまでの移動と移乗を行っていただきます。その範囲の中で下記の項目について調査を考えています。

1. 介護者が一人で無理なく安全に移乗・移動ができているかの検証
2. 介護者の身体的負担の現状との比較
3. 介護者の作業時間の現状との比較
4. 介護者として今回ロボットを使用しての満足度
5. 介護者視点での今回ロボットの改良・改善点
6. 被介護者の身体的負担
7. 被介護者の満足度
8. 被介護者視点での改良・改善点
9. 施設として本ロボットの導入レベル（受容度）
10. 施設として導入希望コスト
11. 全体のデザイン性
12. その他

（注）必要に応じて記載欄を増やしてください。





社名（商号） 大和ハウス工業株式会社

本社所在地 大阪市北区梅田3丁目3番5号

創業 昭和30年4月5日（設立昭和22年3月4日）

資本金 1,616億9,920万1,496円

従業員数 15,267名（平成28年4月1日現在）

売上高 1,649,765百万円（2016（平成28）年3月期）

事業内容

- ・ 建築事業：（住宅系）戸建住宅、分譲マンション、賃貸住宅の企画・設計・施工・販売
（建築系）商業施設、物流施設、医療・介護施設の企画・設計・施工他
- ・ 都市開発事業：宅地・工業団地の企画・設計・施工・販売、再開発事業
- ・ 海外事業：分譲マンションの開発・販売、合併事業
- ・ その他：環境エネルギー事業、農業事業、ロボットスーツHALの販売代理等

介助者が抱きかかえずに移乗ができ、そのまま移動することができる 移乗と移動の機能を一体にしたコンパクトな移乗支援ロボットを開発

特 長・ 立ち上がり動作に近い動きを実現

- ・ スリングを使わず移乗ができる
- ・ 電動による安定した動作
- ・ 座位姿勢による高い安全性
- ・ 介護機器にない斬新なデザイン

販売先 介護施設事業者

老人福祉施設、老人保健施設、
介護療養型医療施設、医療施設



主要な機構

① 重心移動型移乗機構



② 格納式座面機構



トイレ、ベッド、車いす、椅子の間で移乗可能

